

緊急事態宣言延長――

問合せ窓口
FAX 0942・333309

ドクター黒井

「ロボット」の種類と動作

国は、ワクチンの有効性・安全性を確認した上で、2月中旬からワクチン接種をスタートしたいという考え方を示しています。医療従事者、重症化するリスクが高いとされる高齢者や基礎疾患がある人から、順次接種を進めていく予定です。

市は公式LINEで、新型コロナウイルスの感染者数や、感染状況を配信しています。事業者や市民向けの支援策、緊急事態宣言を受けてのイベント中止や、公共施設の閉館情報などの最新情報も隨時お知らせしています。

「ローラーの最亲情華を発信

県ホームペー
ルス感染症ポウジ
タルページへ
詳しく述べ
QRコード

● 手洗い 家に帰ったら、まず手や顔を洗う。手洗いは30秒程度かけて、せっけんで丁寧に洗う。手指消毒も忘れずに。人の多い場所に行つた後は、なるべく目くち替える。

A photograph showing two young children, a boy and a girl, wearing white surgical-style face masks. They are standing at a kitchen sink, lathering their hands with soap. The boy is on the right, wearing a dark t-shirt, and the girl is on the left, wearing a light grey long-sleeved shirt. The kitchen has dark blue cabinets and a white countertop. A black metal cart with a floral patterned cloth on top is visible in the background.

田主丸町植木販売協会は、27の生産者で構成されています。毎年九州・山口で開催される植木の販売イベン

緑で癒やされてほしい

地域で頑張る
皆さんに
エールを
送ろう

新型二口ナウイルスで奮闘する皆さんにインタビューしました。



「安全・安心を第一に万全な体制を整えています」と話す本田さん

出庫前や待機時には除菌液を使つて車内を消毒。運行中も窓を開け、エアコンを外気モードにして常時換気を行っています。利用者の皆さんにもマスクの着用をお願いしておりますが、感染防止にご協力いただいています。

利用者の減少を受けて新しい取り組みを始めた会社もあります。市内のタクシー会社では、近隣店舗と一緒にデリバリーサービスを提供して

タクシーの利用は大幅に減少しました。初めて緊急事態宣言が発出された昨年4～5月は前年の3割程度に。宣言解除後は徐々に利用も回復していましたが、1月に発出された緊急事態宣言により、再び大きく減少しています。県南地域でも廃業した事業者が出てるなど厳しい状況です。

タクシーの車内は乗務員と利用者との距離が近いため、各社感染予防を徹底している。出勤時の検温と対面での体調確認に始まり

安心して乗車できるように

この一年の売り上げは昨年の中盤程度になりました。資材などの値段も全て高騰している状況です。

売のみの予定でした。ところが、緊急事態宣言の発出で、祭り自体を中止せざるを得なくなりました。植木の生産が盛んな久留米の地元開催のイベントとして、田主丸をPRできる絶好の機会なので、とても残念でした。

植木をはじめ緑には人を癒やす力があります。緊急事態宣言による外出自粛で、家にいる時間が長くなると、ストレスがたまると思います。ぜひ緑で心を癒やしてください。

来年は久留米植木まつりを開催したいと思っていま



「家で観賞できる植木もあります」と話す宮崎さん

解除要請に県独自の基準を設定

緊急事態宣言が3月7日(日)まで延長されました。国は日中も含めた不要不急の外出の自粛、飲食店の営業時間の短縮など、感染対策の継続を要請しています。

基準満たせば国に解除要請

卷之三

で頑張る
皆さんに
一イチ郎ロウを
送スルう

新型コロナウイルスで奮闘する皆